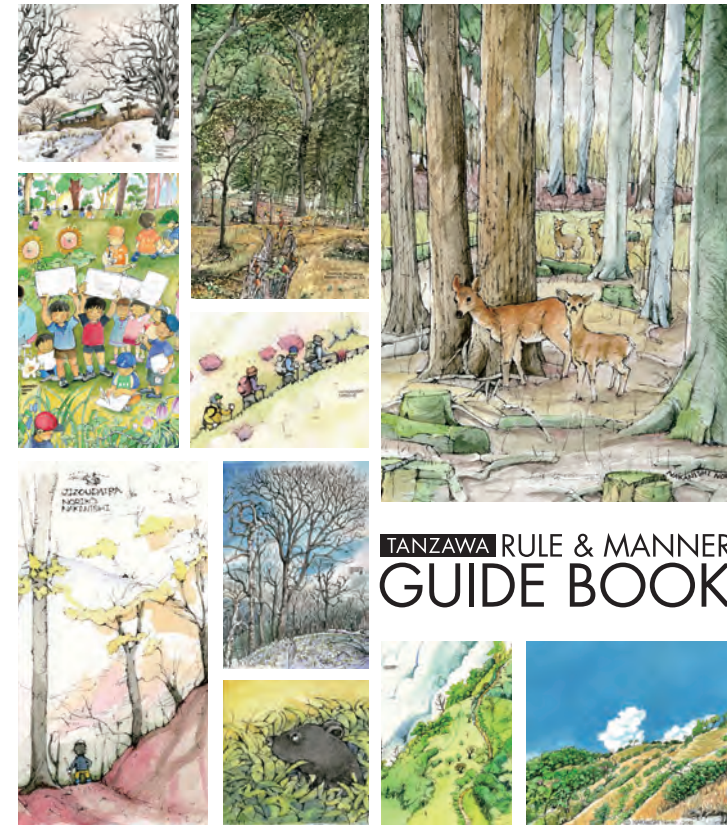


自然公園利用 ルール・マナーガイド

楽しもう丹沢大山の自然



TANZAWA RULE & MANNER
GUIDE BOOK

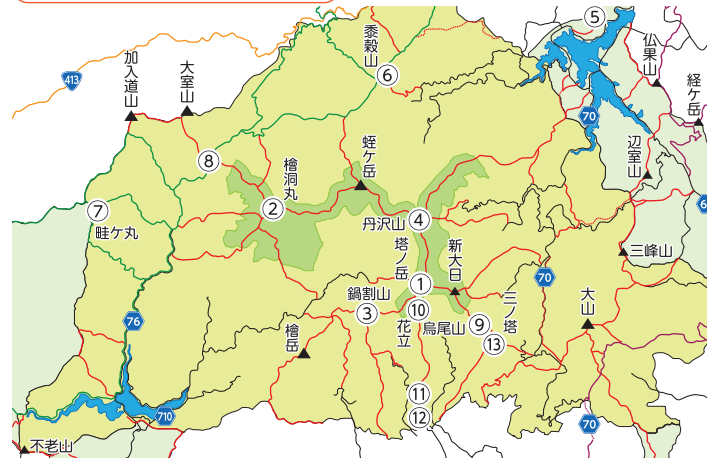
山岳公衆トイレ使用の三つのルール

- ① 便器内に大小便以外のモノを投入しない。
- ② 水流しは1回のみ。
- ③ トイレチップ(利用料)100円を用意する。



山岳公衆トイレに関すること
<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/f4y/02yama/yamatoilet.html>

山岳公衆トイレマップ (2019年3月現在)



No.	名称	男性	女性	チップ	No.	名称	男性	女性	チップ
①	塔ノ岳公衆便所	大2小2	3	100円	⑧	犬越路避難小屋	共用1		なし
②	檜洞丸公衆便所	共用2			⑨	鳥尾山公衆便所	共用1		
③	鍋割山公衆便所	大1小1	2		⑩	花立公衆便所	共用2		
④	丹沢山公衆便所	2	2		⑪	見晴茶屋公衆便所	共用2	100円	
⑤	南山公衆便所	1	1		⑫	観音茶屋公衆便所	共用1		
⑥	黍般避難小屋	共用1			⑬	三ノ塔公衆便所	共用2		
⑦	畦ヶ丸避難小屋	共用1							

自然環境・ 自然再生情報の発信

丹沢大山自然再生委員会
ホームページ

<http://www.tanzawasaisei.jp/>



e-Tanzawa

<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/f4y/03shinrin/e-tanzawa/top.html>



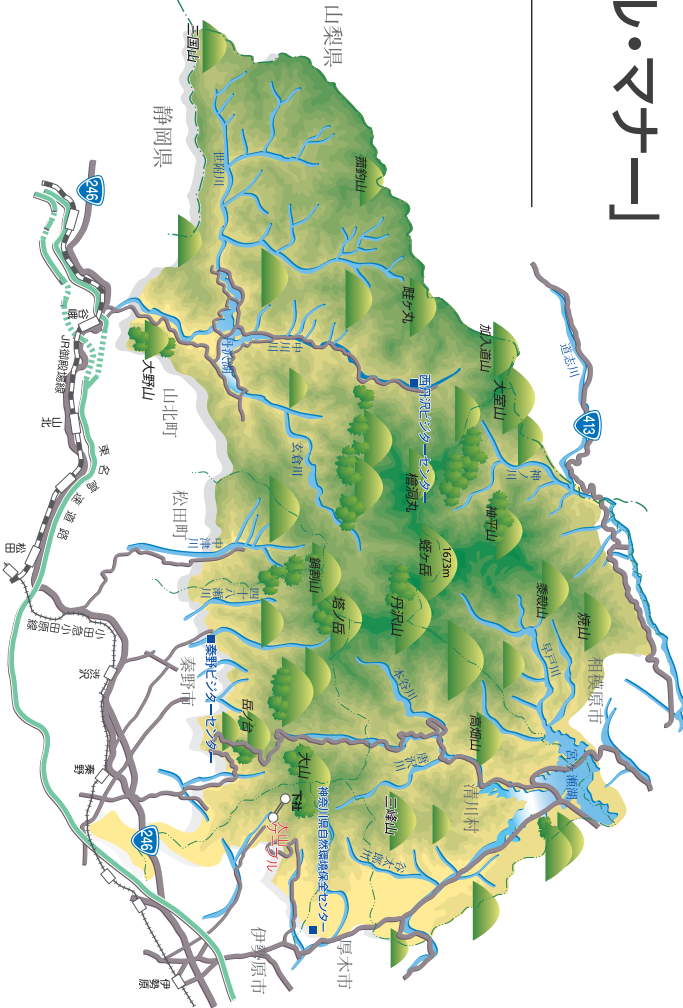
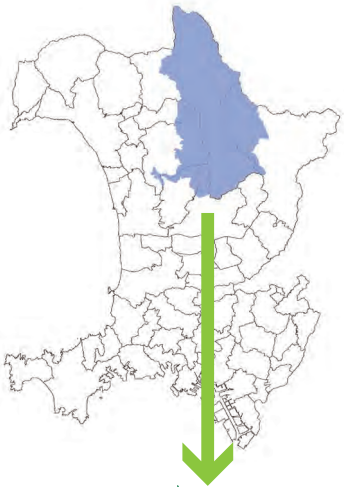
県立秦野ビジターセンター
県立西丹沢ビジターセンター

<http://www.kanagawa-park.or.jp/tanzawavc/>



「自然公園利用ルール・マナー」 適用範囲

丹沢大山国定公園及び
県立丹沢大山自然公園の
区域を対象とします。



自然公園利用のルール・マナー

ルール

場所により法律で規制されている行為。



動植物をとらないでください。
石を持ち帰らないでください。
生態系のバランスがくずれるだけではなく、あなたの次に訪れる人がそれらを見られなくなってしまいます。



植生の衰退／消失、野生動物の誘引、山火事を防ぐため、キャンプやたき火は決められた場所以外ではしないでください。



あなたの次に訪れる人が気持ちよく利用するために、施設は大切に使ってください。
落書きは犯罪(器物損壊)です。

マナー

誰もが自然環境を楽しく利用するための行動。



登山道はずれない歩行道に迷うだけでなく、植物がふみあらされたり、土がけずられ、くずれるおそれもあります。登山道から、はずれないようにしましょう。



トイレマナー
トイレがない場所もあるので、事前にませましょう。
また、山岳公衆トイレを使用の際は、三つのルールを守りましょう。
※三つのルールは裏面をご参照ください。



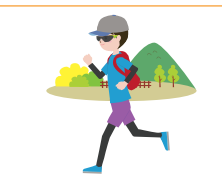
ゴミの持ち帰り
ゴミのポイ捨ては、自然環境や景観、野生動物に影響を与えるおそれがあります。ゴミは捨てずに、持ち帰りましょう。



野生動物への餌やり
人になれるなど行動様式が変化することで生態系のバランスがくずれるおそれもありますので餌を与えるのはやめましょう。
※クマやイノシシに出会った場合は、刺激を与えず、その場からゆっくり立ち去ってください。



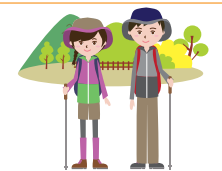
ペット連れ登山
ペットは野生動物にとって大きな脅威となります。ペット自身の安全のためにも飼い主からはなれることがないようにしっかり管理しましょう。



トレイルランニング
(スポーツ・趣味でランニングを楽しむ方へ)
● 追い越し・すれ違いのときは歩きましょう。
● 混雑時は歩きましょう。
● むかるんだ場所では歩きましょう。



無理のない行動計画の策定
自然公園を利用する際は事前に情報収集したうえで、無理のない行動計画を立て、自己責任で行動しましょう。また、家族や知人などに行き先を告げたり、登山計画書を提出するなど、行き先を知らせておきましょう。



自然や施設に配慮した登山道具の使用
危険のない限りはストックにはゴムキャップを付け、雪面以外でのアイゼンの使用を控えるなど、登山道具使用の際は自然や施設を傷めないよう注意しましょう。



丹沢のためにできること

現在、丹沢では様々な自然環境の課題がありますが、この1つとして多くの登山者が利用することによるオーバーユースがあげられます。登山者一人ひとりの心掛けが丹沢を守ることに繋がります。

ひとことメモ

「丹沢」は谷だらけの山地という意味
「丹」は谷、それだけ山が険しく、川や沢が多い場所
「沢」は谷

丹沢は自然公園

丹沢は富士山の東側に位置し、東端にある大山は横浜から約30km、関東平野各地からその姿を見ることができます。

南北20km、東西40kmの範囲に、神奈川県最高峰の蛭ヶ岳(1,673m)をはじめ、標高1,500m以上の山が9座あります。主稜線はなだらかですが、滝、溪谷など変化に富んだ景観を楽しめます。

自然をまもり、利用する公園

丹沢は自然公園法に基づき「丹沢大山国定公園」と「県立丹沢大山自然公園」に指定されています。自然公園は、優れた風景地の保護と適正な利用の促進、生物多様性の確保を目的としており、運動場や遊具などを整備した都市公園とは異なります。

面積の約4割を私有地が占め、農林業や観光業も営まれています。その一方で、標高1,300m以上の稜線部を中心とした約1,872haは自然が良好な状態で残された区域として特別保護地区に指定され、動植物の捕獲、採取、植栽、たき火などのほか、落ち葉や石の採取すらも厳しく規制されています。